

【東市小学校】令和元年度奈良市通学路交通安全プログラム対策箇所一覧（R4年8月末時点）

危険箇所番号	小学校名	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	合同点検後の対策内容	事業主体（案）	対策状況	備考
1	東市	市道南部第278号線	古市町1823番地 薄葉医院前	路側帯が狭く、車が対向する際に児童に接触する可能性がある。登校時は交通量が多く、わき道から子どもが出てくる姿が見えづらい。（昨年度、わき道から出てきた児童と車の接触事故があった。）下校時、南から北に道路を横断する場所がない。	横断歩道の設置検討→地域や保護者からの意見等により設置しないこととなった。	警察	済	
1	東市	市道南部第278号線	古市町1823番地 薄葉医院前	路側帯が狭く、車が対向する際に児童に接触する可能性がある。登校時は交通量が多く、わき道から子どもが出てくる姿が見えづらい。（昨年度、わき道から出てきた児童と車の接触事故があった。）下校時、南から北に道路を横断する場所がない。	グリーンベルトの設置（横断歩道の設置ができた場合）または「学童注意」路面標示の設置（横断歩道の設置ができない場合）	市	要望取り下げ	
2	東市	法定外公共物	古市町1823番地付近	道路横の水路に柵がなく、児童が転落する危険性が高い。水路が途中で道路の下を流れており、増水時に転落すると脱出することができないため、命にかかわる事故につながる可能性がある。	スクリーン設置の検討	市	要望取り下げ	
3	東市	県道高畑山線	古市町2157番地の5 グループホーム花木水木北側	ガードパイプが設置されているが、簡単に用水路に入ることができると、転落の危険性が高い。	ガードパイプの修繕	県	済	